



FIP試験によるPC鋼材の水素脆化評価

PC鋼材の遅れ破壊感受性を評価いたします。

- PC鋼材の水素脆化特性を、温度50℃に保持された20%チオシアン酸アンモニウム溶液中で定荷重を付与し破断するまでの時間で評価いたします(以下、FIP試験)。
- PC鋼材の遅れ破壊感受性の評価にお役立て下さい。

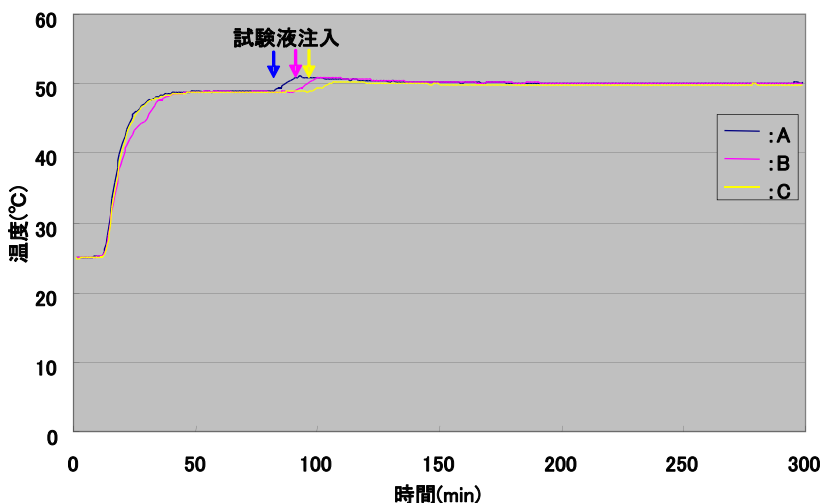
試験機の仕様

形式	縦形単レバー一定荷重引張式
試験温度	50℃±1℃ (二重セル方式)
荷重範囲	0~50kN

FIP試験片



試験温度の制御例



FIP試験機外観

